

学校における防災教育の 現状と課題 —河川・砂防関係者の役割—



(一財) 総合初等教育研究所 参与
NPO法人防災情報研究所 理事
北 俊夫

平成30年7月豪雨を踏まえた学校教育の役割

「行政主導の取組を改善することにより防災対策を強化する」ことから、住民が「自らの命は自らが守る」意識をもって自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援する方向に転換すると、今後の方針を提言したのは「平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難の在り方について（報告）」です。行政と住民の役割が根本的に見直されたものとして注目されます。

「報告」は子どもの頃から地域の災害リスクを知り、命を守る行動（避難）を実践的に学ぶことが重要だとし、水害・土砂災害のリスクのあるすべての小・中学校等が、梅雨や台風の時期を迎えるまでに避難訓練と防災教育を実施する体制を構築することを求めています。リスクのある学校とは、浸水想定区域内・土砂災害警戒区域内に位置し、水防法・土砂災害防止法に基づき地域防災計画に位置付けられた施設をいいます。さらに、その他の小・中学校等にも防災教育の実施を求めています。

これらは子どもたちに「自らの命は自らが守る」という意識を醸成し、災害リスクや災害時にとるべき避難行動について理解を深めさせるものです。こうした取り組みが防災意識の高い地域社会の構築につながります。水害・土砂災害から住民の生命や財産を守るには、堤防やダムや砂防堰堤などハード面の整備に加えて、子どもたちや保護者への教育・啓発といったソフト面を担う学校教育の果たす役割が一層重要になってきたといえます。

学校における防災教育推進上の課題

近年、避難訓練を定期的実施する学校が増えてきました。ところが、火災や地震・津波を想定した避難訓練が多く、風水害や土砂災害を対象にした訓練が少ないのが現状です。また、訓練を繰り返すうちにマンネリ化する傾向があります。緊張感のある訓練にするには災害の対象やレベルを変えたり、訓練の時期や方法を工夫したりして、子どもたちが主体的に判断し行動する訓練にする必要があります。関係機関の協力を得て、住民を巻き込んだ地域ぐるみの訓練を行ったり、中学校や高校では生徒が高齢者や障害者など災害弱者に対して支援者となる訓練を取り入れたりすることも大切です。

学校における防災教育は、避難訓練など命を守るための実践・行動（防災実践）と、確かな実践・行動の基盤となる知識や技能の習得（防災基礎）の二つの側面があ

ります。子どもたちに当事者意識をもたせ、避難訓練の質を高めるには、日々の授業において防災や災害に対する課題意識を養い、災害発生時に身を守るために必要となる基礎的な知識や技能を習得させる必要があります。

学校の教育課程（時間割）には、総合的な学習の時間を除いて、防災教育のための時間はありません。防災や災害・安全などと関わりのある社会科や理科、体育科の保健領域、道徳科、特別活動（学校行事や学級活動）などの時間に指導することになります。

例えば小学校社会科では、4年で自分たちの住む県内で過去に発生した自然災害に、地域の関係機関や人々が対処してきたことや、今後想定される災害に様々な備えをしていることを理解させます。5年では、わが国の国土を対象に、災害の種類や発生の位置や時期、防災対策などに着目して、自然災害から国土を保全するための対策や事業が進められていることを理解させます。体育科の保健領域では、5・6年でけがなどの簡単な手当や危険の予測や回避の方法について学びます。

学校教育に対する河川・砂防関係者の役割

教員のなかには、勤務校の子どもたちが生活している地域で過去に発生した災害や今後起こりうる災害について十分な知識をもちえていない場合があります。防災や災害に対して専門的な知識がなく、自信をもって指導することができないこともあります。また、保護者や住民のなかにも移り住んできた人を中心に、自然災害から見た地域の実態を理解していない状況も見られます。

国土交通省の資料によると、令和2年の土砂災害の発生件数は1,319件で、平均の1.2倍だったといえます。昨年の7月豪雨は過去最大クラスの広域災害になりました。気候変動等の影響から、今後も想定を越えた水害や土砂災害が発生することが予想されます。

市町村の防災部局や国・都道府県の河川・砂防担当部局など水害や土砂災害の関係者は、学校や地域の実情を踏まえ、教育委員会とも連携しつつ、教員に対して地域の施設等の見学会や講演会などの研修機会を設けるなど啓発活動を行う必要があります。子どもたちや保護者には、出前授業や施設見学などの取り組みをさらに充実させます。また、学校の作成する防災計画をはじめ、実施されている防災教育や避難訓練に対して、専門的な立場からの助言や支援が引き続き求められます。